

(17) NIE 研究会

会 長 山崎 利彦 (下田中)
副会長 藤原 良仁 (大用小)
事務局 井上 忠和 (西土佐中)

1. 研究主題 「新聞を活用した言語活動の充実」

2. 研究経過

実施年月日	研究のあらまし	会場
令和元年 5月 8日 (水)	四万十市教育研究会組織総会 ・役員選出 ・研究主題設定 ・年間計画	中村南小学校
8月20日 (火)	四万十市教育研究会 夏季研修会 第1回学習会 講話・演習「NIE 活用の基礎」 講師：高知新聞社読もっか NIE 編集部 高本 浩史 様	四万十市 中央公民館
10月 2日 (水)	四万十市教育研究大会 第2回学習会 講話・演習「NIE 活用の基礎 2」 講師：高知新聞社読もっか NIE 編集部 高本 浩史 様	四万十市 中央公民館

3. 今年度の取り組み

○第1回学習会

- ・メンバーの顔触れが昨年度と大幅に変わったことから、NIE 活動に関する基礎知識とその応用・可能性に関して講師より教わった。

～研修後の参加者アンケートより～

- ・新聞を実際に見ながら活用の場面を考えてみると、課題設定次第で、様々な話の広げ方が可能になるということを感じました。文章を分析的に読むという課題は、国語科における授業に限らず、表やグラフの読み取りなども含め、様々な教科の指導と併せて取り組んでいけるのではないかと思います。
- ・新聞の見出しを活用した授業のあり方について勉強ができてよかったです。特に新聞記事を参考にして各先生方の新聞活用方法について発表し合った内容はわかりやすくよかったです。
- ・「関係性理解力」…物事を結び付けて考える力についてのお話は、すごく納得しました。この力を意識して2学期以降の学習活動を構想していきたいと思います。

○第2回学習会

(令和元年度四万十市教育研究大会)

- ・第1回のアンケートより「実際に新聞作りを！」との要望に応え、基礎講座2と題し推進校の取組紹介に始まり、講師指導の下、高知新聞社のHPよりダウンロードできるシートを活用し新聞作りを行った。

※右図は作成した新聞の1例

～研修後の参加者アンケートより～

- ・学校新聞作りコンクールに向けた取り組み中なので、とても役に立つ研修会になった。講師のわかりやすい話で、たくさんのヒントがもられた。
- ・新聞作りの演習や活用例などについての学びがあり、NIEの取組の様々な可能性について考えることができ、有意義な時間でした。
- ・新聞作りについて、楽しく、書きたいこと、伝えたいことをわかりやすく、根拠を入れて書ければよいとわかり、もう少し気軽に取り組んでみようと思いました。全体でも取り組みやすい活動ということからも学校で広めていけたらと思います。
- ・本校でも、簡潔にわかりやすく書くことに課題がある。そこでまず見出しを考えてから、本文はその見出しを詳しくしたものであるということを経験化していくといいなと思いました。また学校新聞作りは時間がかかるのが悩ましかったですが、完璧な形を目指さず、またはがき新聞で書き慣れるという方法も気持ちになりました。
- ・新聞作りの指導法、児童の褒め方を学ぶことができた。また、実際に新聞を作成することで、書きにくい箇所や児童がこういったところで悩むだろうなという考えにも至ることができた。
- ・新聞作りを実際に体験し、ポイントを理解することができました。学校の授業で活用できる内容だったのでありがたかったです。



4. 成果と課題

〈成果〉第1回、第2回と関連性のある内容の学習会ができた。また、参加者同士の情報交換も活発に行えたことで、自校の取組に還元することができた。

〈課題〉各学校での様々な取り組みを共有できる機会がもっとあれば、より課題に迫る協議なども可能になるため、各校の取り組み状況を記録しておくことが望まれる。